

**Always  
Smiling,  
Orthodontics !**



株式会社アソインターナショナル  
2026年6月期中間期決算説明資料



2026年2月13日(金)



ASO International, Inc.  
Orthodontic Laboratory Services



東京証券取引所スタンダード市場  
【証券コード9340】



# 2026年6月期中間期決算概要



連結売上高2,021百万円、前年同期比157百万円増収 (+8.5%) **中間期ベースで初の売上高20億円超を達成**  
同営業利益320百万円、同32百万円増益 (+11.1%)  
同経常利益330百万円、同52百万円増益 (+18.8%)  
同中間純利益235百万円、同35百万円増益 (+17.4%) **すべての利益項目で中間最高益を更新**

## 売上高

- ①国内売上高7.5%増収、矯正装置売上高6.5%増収、アライナー、IDB等売上高堅調に推移、歯科矯正の拡大傾向続く
- ②デジタル製造比率37.6%、アライナー+19.3%、IDB・ブラケット装置+8.1%、(リングル矯正装置Harmony+49.6%)
- ③商品売上高17.2%増収、LuxCreo社製品をはじめとする3Dプリンター関連商品が牽引、材料レジン売上高前年比5倍
- ④海外売上高28.4%増収、海外売上高比率は中間期5.4% (前年同期4.6%)、海外事業部売上高+89.9%  
米国、オーストラリアからの受注増加、ユーロ圏各国からの新規受注等が寄与

## 利益

- ①売上総利益：通貨安の影響による材料費上昇するも、製造拠点最適化による外注加工比率低下で売上総利益率は前年並確保
- ②営業利益：売上高販管費比率0.2%低下により、売総率と併せ営業利益率は0.3%上昇、11.1%増益
- ③経常利益：受取利息、貸引戻入による営業外収益の増加、為替差損減少により営業利益増益率を上回る
- ④中間純利益：特損益該当なし、経常利益に準ずる増益率

## 主なトピック

- ①LuxCreo社3Dプリンター及びLuxClear(形状記憶アライナー)のセミナー等を介したプロモーション活動を継続
- ②海外トップ外交を継続、オランダ有力歯科技工所Wouterse社との業務提携締結によるユーロ圏での受注拡大を強化
- ③リングル矯正装置“Incognito(インコグニト)”既存顧客ユニットオーダーをソルベントム社より受け継ぐ  
同製品のリニューアル及びグローバル再販に向けたベースを構築

# 2026年6月期中間期損益計算書サマリー

(単位：百万円)

科目	2025年6月期第2四半期間 (2024年7月-2024年12月)		2026年6月期第2四半期間 (2025年7月-2025年12月)		前年同期比		2025年6月期 (2024年7月-2025年6月)	
	金額	売上比	金額	売上比	増減	増減比	金額	売上比
売上高	1,864	100.0%	2,021	100.0%	+157	+8.5%	3,796	100.0%
売上原価	1,060	56.9%	1,148	56.8%	+87	+8.3%	2,091	55.1%
売上総利益	803	43.1%	873	43.2%	+69	+8.7%	1,704	44.9%
販売費及び一般管理費	515	27.6%	552	27.4%	+37	+7.3%	1,046	27.6%
（うち人件費）	283	15.2%	297	14.7%	+14	+5.1%	567	14.9%
（うち減価償却費）	9	0.5%	8	0.4%	-0	-13.1%	18	0.5%
営業利益	288	15.5%	320	15.8%	+32	+11.1%	658	17.3%
営業外収益	4	0.3%	13	0.6%	+8	+169.2%	15	0.4%
営業外費用	14	0.8%	2	0.1%	-11	-80.6%	42	1.1%
経常利益	278	14.9%	330	16.3%	+52	+18.8%	631	16.6%
特別利益	-	-	-	-	-	-	-	-
特別損失	-	-	-	-	-	-	22	0.6%
税調前中間純利益	278	14.9%	330	16.3%	+52	+18.8%	608	16.0%
法人税等	74	4.0%	94	4.7%	+20	+27.6%	172	4.5%
法人税等調整額	3	0.2%	0	0.0%	-3	-104.4%	-1	-0.1%
中間純利益	200	10.8%	235	11.7%	+35	+17.4%	438	11.6%
減価償却費(製造原価+販管費)	22	1.2%	19	1.0%	-2	-12.0%	-	-
1株当たり中間純利益(円) ※	20.6		24.1		-		44.9	

期中為替レート(6か月間平均値) ※みずほ銀行外国為替情報ヒストリカルデータより引用算出

ドル	150.90	150.82	-0.08	149.75
ユーロ	163.28	175.85	+12.57	162.72

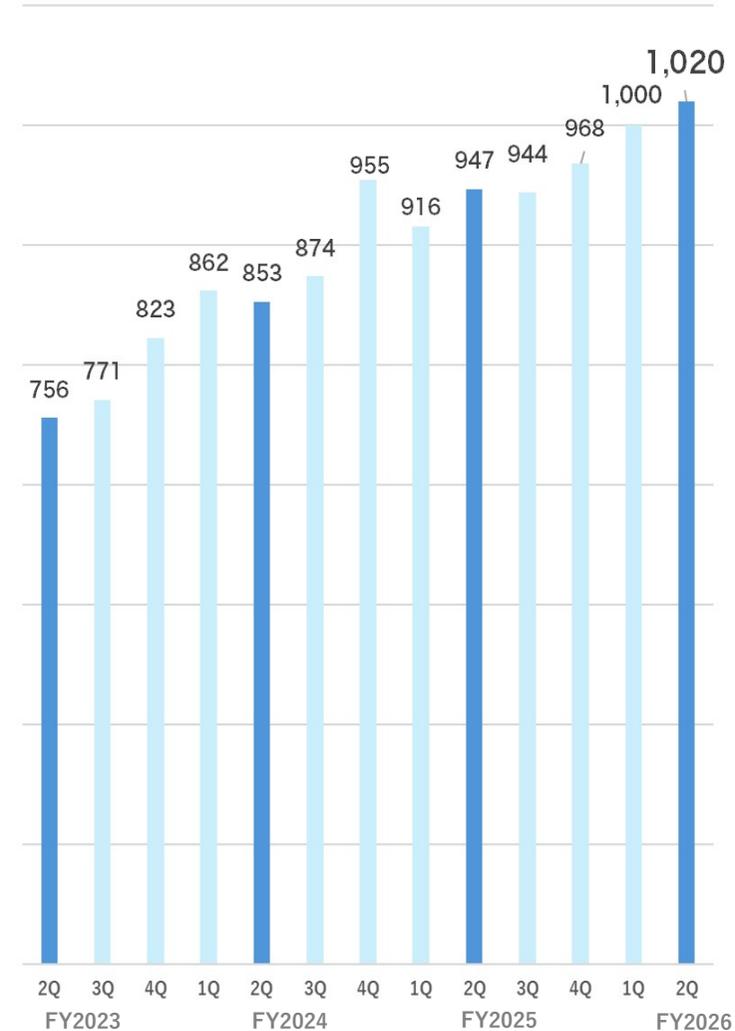
※2024年12月30日を実質基準日として1株を2株に株式分割を考慮

# 前四半期比較と四半期売上高推移

前年同期（10月-12月）売上高7.7%増収、営業利益11.6%、四半期純利益2.9%増益

（単位：百万円）

科目	2025年6月期第2四半期 (2024年10月-12月)		2026年6月期第2四半期 (2025年10月-12月)		前年同期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減	増減比
売上高	947	100.0%	1,020	100.0%	+72	+7.7%
売上原価	531	56.1%	580	56.9%	+49	+9.2%
売上総利益	416	43.9%	439	43.1%	+23	+5.7%
販売費及び一般管理費	263	27.8%	270	26.5%	+6	+2.4%
（うち人件費）	143	15.1%	150	14.8%	+7	+5.2%
（うち減価償却費）	4	0.5%	4	0.4%	-0	-12.6%
営業利益	152	16.1%	169	16.6%	+17	+11.6%
営業外収益	17	1.8%	8	0.9%	-8	-48.4%
営業外費用	0	0.1%	0	0.0%	-0	-80.0%
経常利益	168	17.8%	178	17.5%	+9	+5.8%
税調前四半期純利益	168	17.8%	178	17.5%	+9	+5.8%
法人税等	49	5.2%	58	5.7%	+9	+18.7%
法人税等調整額	2	-0.3%	-5	-0.5%	-2	-
四半期純利益	122	12.9%	125	12.3%	+3	+2.9%
減価償却費(製造原価+販管費)	11	1.2%	10	1.0%	-1	-10.2%



# 2026年中間期末連結貸借対照表サマリー

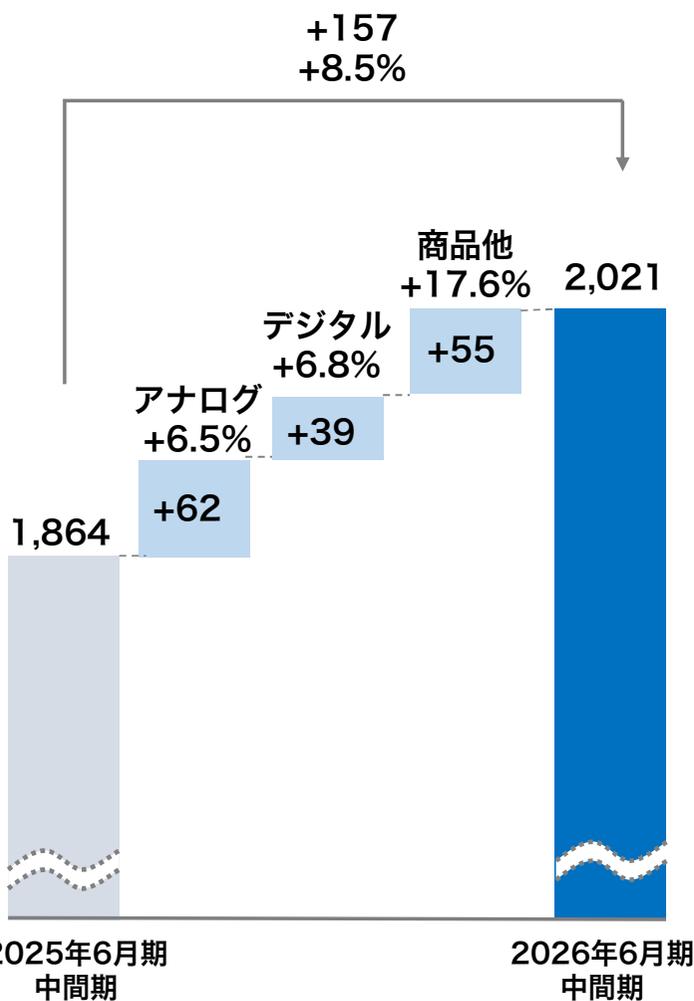
(単位：百万円)

科目	2025年期末 (2025年6月末)		2026年第2四半期末 (2025年12月末)		前期末比		科目	2025年期末 (2025年6月末)		2026年第2四半期末 (2025年12月末)		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減比		金額	構成比	金額	構成比	増減	増減比
流動資産	2,627	78.9%	2,652	76.0%	+25	+1.0%	流動負債	388	11.7%	534	15.3%	+146	+37.7%
当座資産	2,454	73.7%	2,418	69.3%	-36	-1.5%	買掛金	119	3.6%	139	4.0%	+20	+17.2%
現預金	1,945	58.4%	1,399	40.1%	-545	-28.1%	未払配当金	-	0.0%	127	3.7%	+127	-
売掛金	509	15.3%	519	14.9%	+9	+1.9%	契約負債(定額矯正装置契約残)	21	0.7%	16	0.5%	-5	-23.5%
有価証券	-	-	500	14.3%	+500	-	その他の流動負債	247	7.4%	250	7.2%	+3	+1.4%
たな卸資産	129	3.9%	137	3.9%	+8	+6.3%	固定負債(資産除去債務)	12	0.4%	12	0.4%	+0	+0.1%
商品	43	1.3%	59	1.7%	+15	+36.7%	負債合計	400	12.0%	547	15.7%	+146	+36.5%
製品	2	0.1%	1	0.0%	+0	-34.3%	株主資本	2,946	88.5%	2,948	84.5%	+2	+0.1%
材料・仕掛品	84	2.5%	77	2.2%	-7	-8.4%	資本金	356	10.7%	357	10.2%	+0	+0.2%
その他の流動資産	42	1.3%	96	2.8%	+53	+123.9%	資本剰余金	346	10.4%	347	10.0%	+0	+0.3%
固定資産	703	21.1%	839	24.0%	+135	+19.3%	利益剰余金	2,243	67.3%	2,243	64.3%	+0	+0.0%
有形固定資産	94	2.8%	91	2.6%	-2	-2.8%	(自己株式)	-0	0.0%	-0	0.0%	+0	+0.0%
無形固定資産	33	1.0%	27	0.8%	-6	-18.0%	その他包括利益累計額	-16	-0.5%	-4	-0.1%	+12	-
投資その他資産	575	17.3%	720	20.6%	+144	+25.1%	純資産合計	2,930	88.0%	2,944	84.3%	+14	+0.5%
資産合計	3,330	100.0%	3,491	100.0%	+160	+4.8%	負債・純資産合計	3,330	100.0%	3,491	100.0%	+160	+4.8%
							1株当たり純資産(円) ※	299.3		300.5		-	
							自己資本比率(%)	88.0%		84.3%		-	

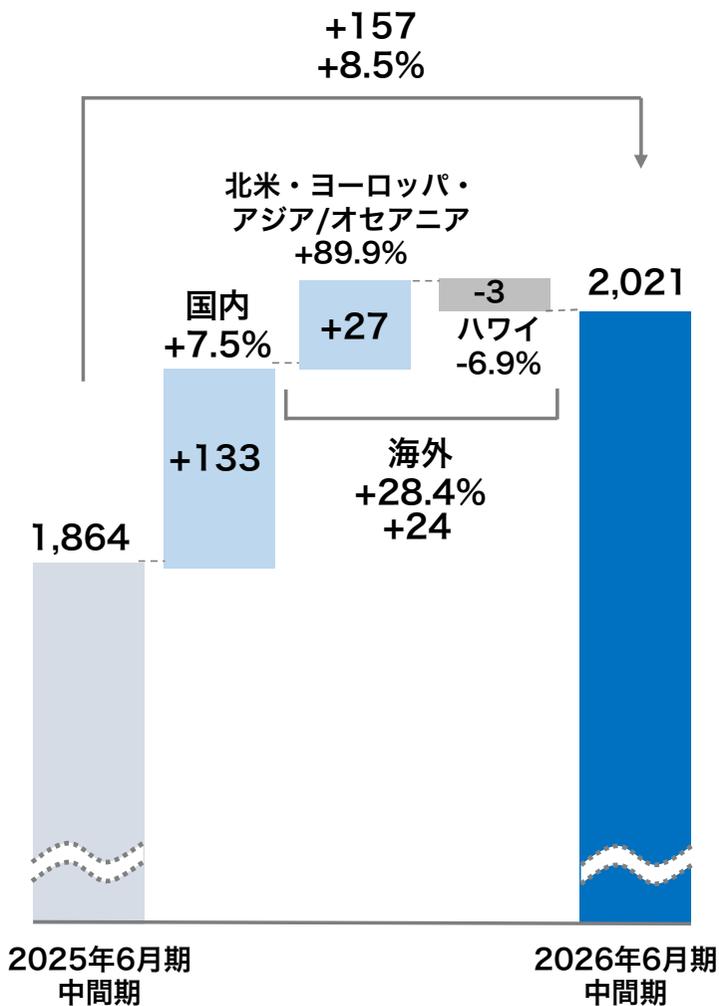
※2024年12月30日を実質基準日として1株を2株に株式分割を考慮して1株当たり純資産を算出しております。

# 売上高・営業利益増減要因

## ◆売上高(商品別)

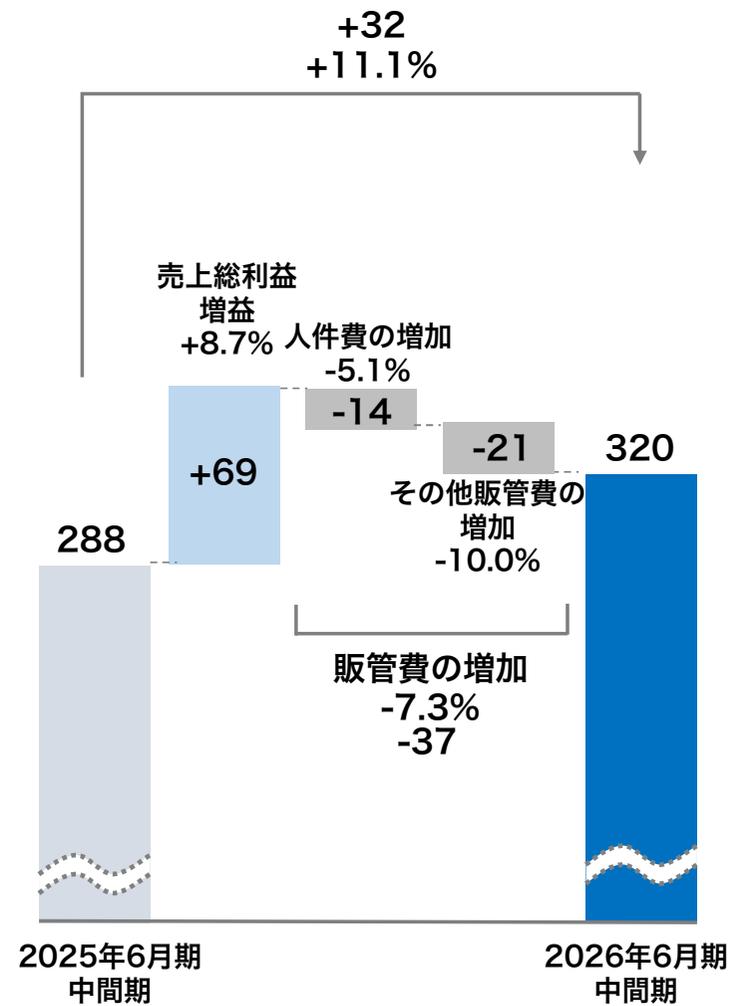


## ◆売上高(エリア別)



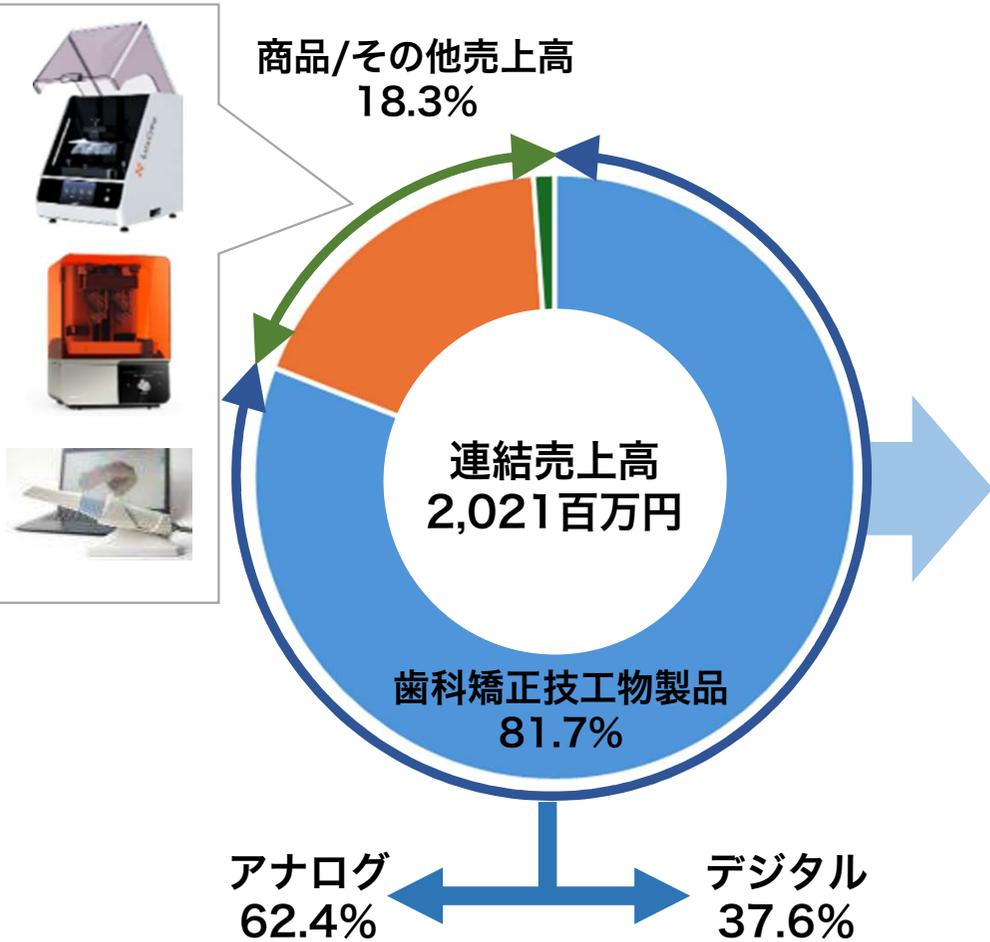
## ◆営業利益

(単位: 百万円)

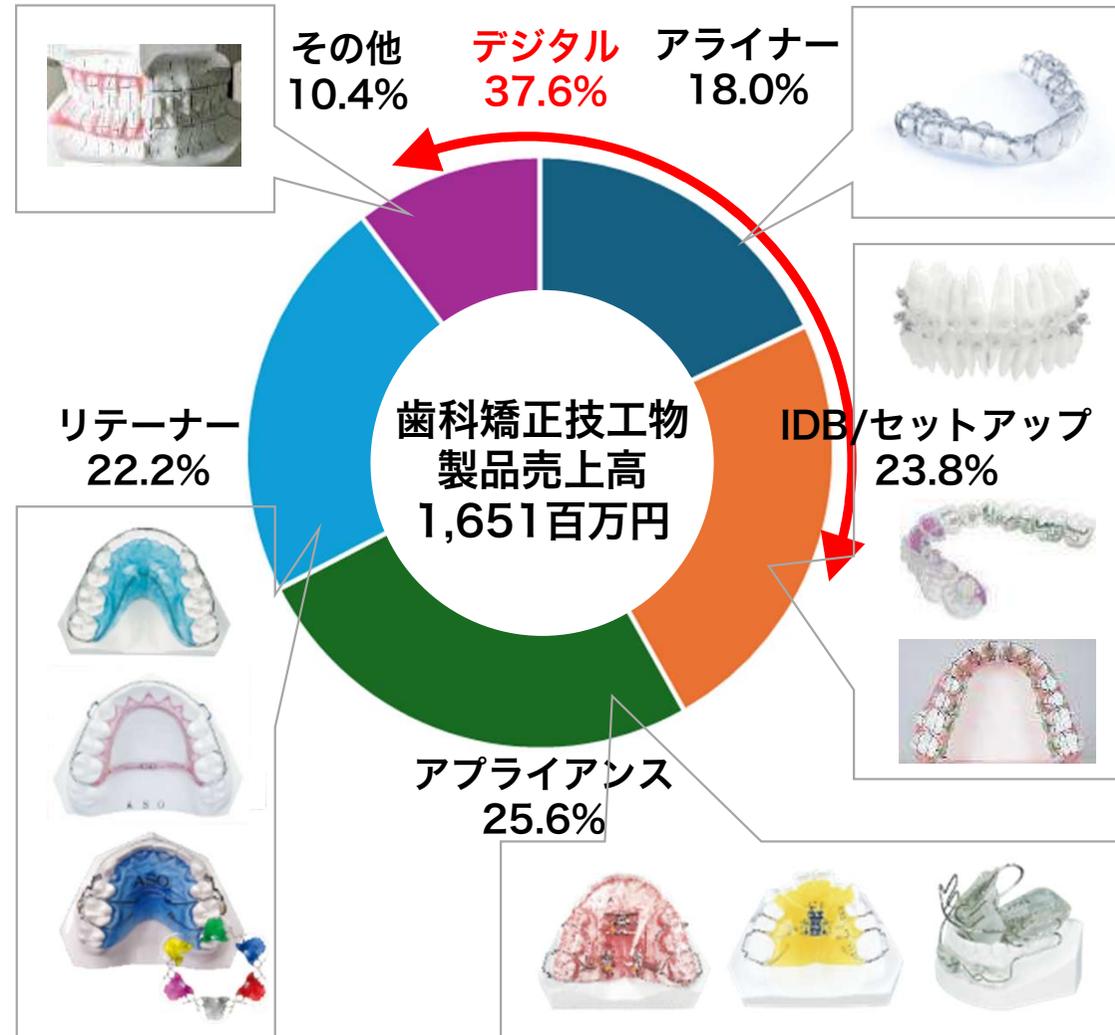


# 連結売上高製品商品別構成比

## ◆連結売上高構成比



## ◆歯科矯正技工物製品構成比



# 商品別売上高・国内外売上高／デジタル製造比率の推移

(単位：百万円)

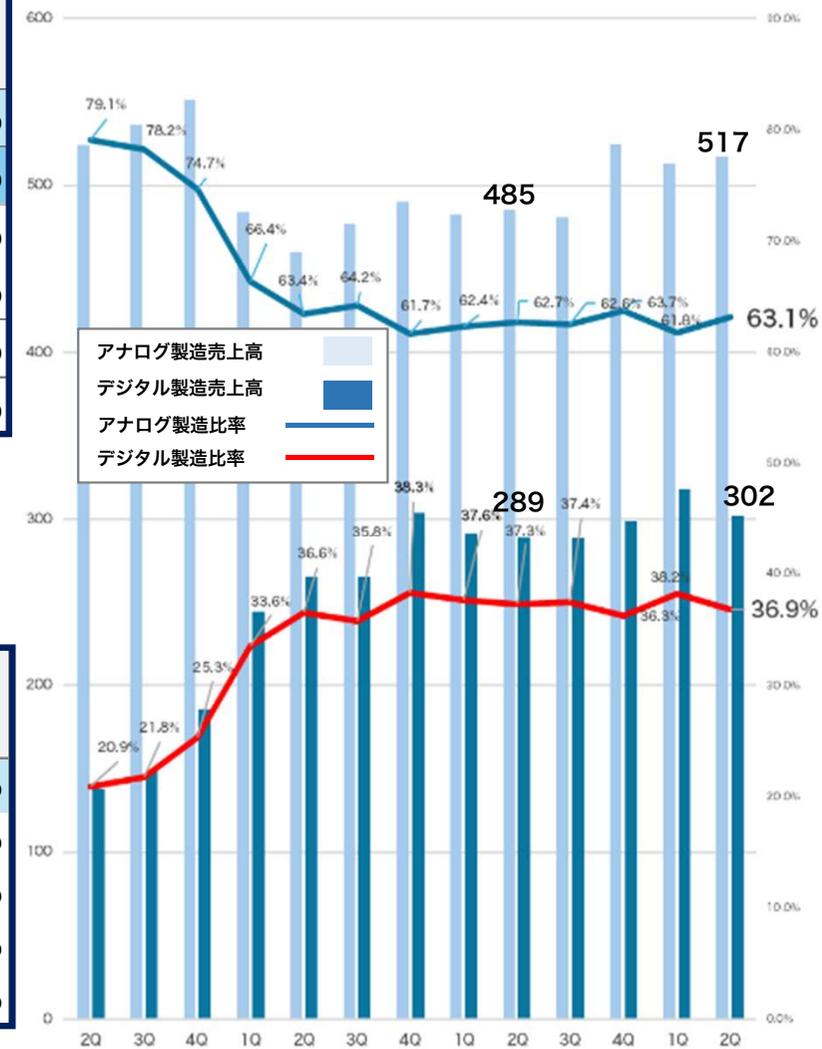
商品別売上高	2025年6月期中間期 (2024年7月-12月)		2026年6月期中間期 (2025年7月-12月)		増減	増減比
	金額	構成比	金額	構成比		
連結売上高合計	1,864	100.0%	2,021	100.0%	+157	+8.5%
矯正歯科技工物売上高	1,549	83.1%	1,651	81.7%	+102	+6.6%
アナログ製造 ※1	968	52.0%	1,031	51.0%	+62	+6.5%
デジタル製造 ※2	580	31.2%	620	30.7%	+39	+6.8%
商品売上高	302	16.2%	347	17.2%	+44	+14.7%
その他売上高	12	0.6%	22	1.1%	+10	+89.2%
アナログ製造	62.5%		62.4%			
デジタル製造	37.5%		37.6%			

※1 アナログ製造：矯正プレート、ファンクショナルワイヤー装置、リテーナー(保定装置)、スタディモデル(石膏模型)等

※2 デジタル製造：アライナー(マウスピース)型矯正装置、デジタルセットアップ矯正装置、デジタルサービス等

国内外売上高	2025年6月期中間期 (2024年7月-12月)		2026年6月期中間期 (2025年7月-12月)		増減	増減比
	金額	構成比	金額	構成比		
連結売上高合計	1,864	100.0%	2,021	100.0%	+157	+8.5%
国内売上	1,778	95.4%	1,912	94.6%	+133	+7.5%
海外売上高	85	4.6%	109	5.4%	+24	+28.4%
アソインターナショナル	31	1.7%	59	2.9%	+27	+89.9%
アソインターナショナルハワイ	54	2.9%	50	2.5%	-3	-6.9%

アナログ・デジタル製造売上高・製造比率の推移(四半期毎)

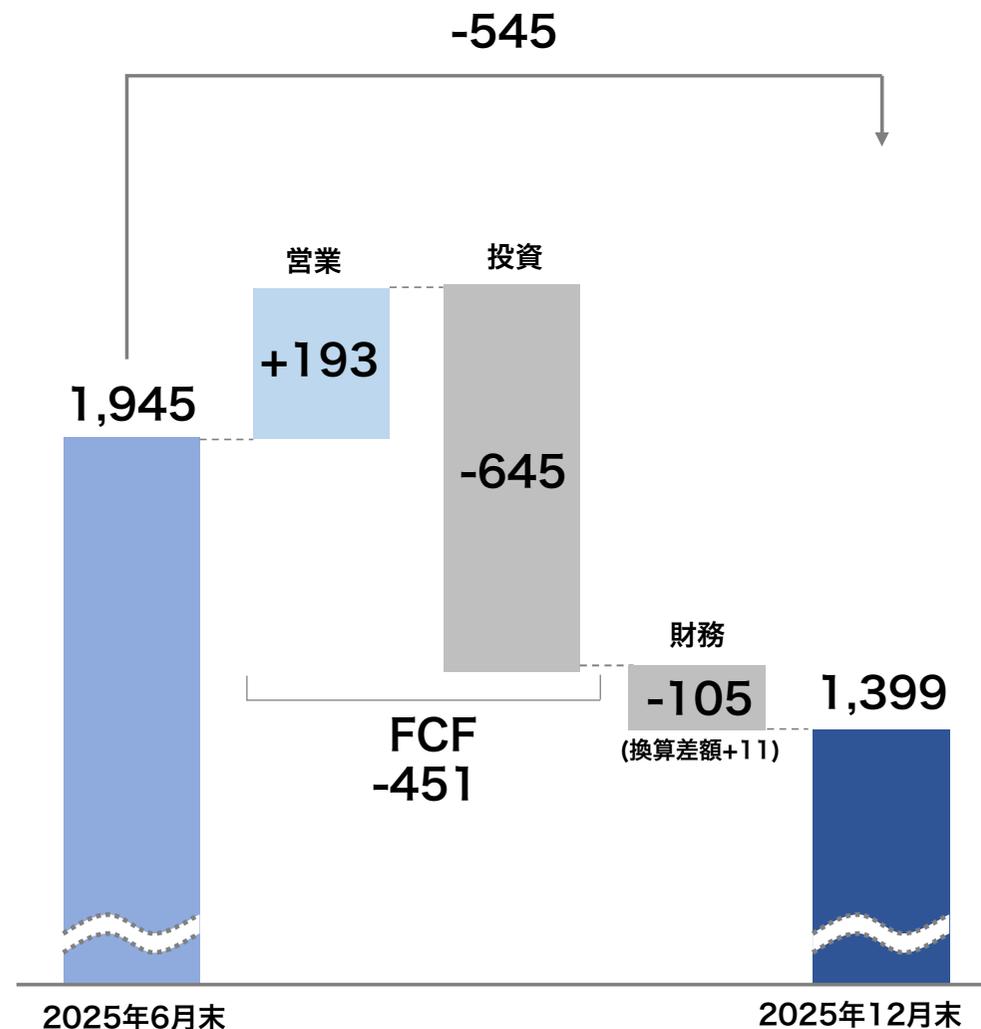


# 連結中間キャッシュフロー計算書

	2025年6月期中間期 (2024年7月-2024年12月)	2026年6月期中間期 (2025年7月-2025年12月)	前年同期比
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>222</b>	<b>193</b>	<b>-28</b>
税金等調整前当期純利益	278	330	+52
減価償却費	22	19	-2
売上債権の増減額 (△は増加)	6	△ 8	-14
棚卸資産の増減額 (△は増加)	7	△ 7	-15
仕入債務の増減額 (△は減少)	△ 13	20	+34
為替差損益 (△は益)	2	6	+3
法人税等の支払額	△ 83	△ 92	-8
未払消費税等の増減額 (△は減少)	3	8	+4
その他	△ 1	△ 83	-82
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 28</b>	<b>△ 645</b>	<b>-616</b>
有価証券の取得による支出	0	△ 630	-630
有形固定資産の取得による支出	△ 16	△ 9	+7
その他	△ 11	△ 5	+6
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 170</b>	<b>△ 105</b>	<b>+64</b>
ストックオプションの行使による収入	0	1	+1
自己株式の取得による支出	0	0	+0
配当金の支払額	△ 170	△ 107	+63
現金及び現金同等物にかかる換算差額	2	11	+9
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	25	△ 545	-571
現金及び現金同等物の期首残高	1,899	1,945	+45
現金及び現金同等物の期末残高	1,925	1,399	-526

現金及び現金同等物の期末残高とキャッシュフロー

(単位：百万円)





# 2026年6月期下半期の施策と通期業績見通し



# 2026年6月期売上計画と上半期実績

連結売上高4,013百万円 前年比216百万円増収 +5.7% を計画

## (1)国内事業 前年比+5.0%【期初計画】

- ・ 2025年3月レジン材料が国内医療機器認証を受け、LuxClear(形状記憶アライナー)の本格的販売拡大、既存外資系アライナーに挑む
- ・ 歯科業界全般のDX化は加速、引き続き3Dプリンター等デジタル商材の売上拡大を見込む。  
LuxCreo社”iLux Pro Dental”は販売拡大期、年後半より新型スキャナーの販売開始予定
- ・ 国内外有力矯正装置サプライヤーとの協業・アライアンスにより、新製品取扱検討、下半期以降業績寄与

- ➡ ①国内売上高7.5%増収、アライナー、IDB等売上高堅調に推移、歯科矯正の拡大傾向続く
- ➡ ②アライナー+19.3%、IDB・ブラケット装置+8.1%、(リンガル矯正装置Harmony+49.6%)
- ➡ ③商品売上高18.0%増収、LuxCreo社製品をはじめとする3Dプリンター関連商品が牽引

## (2)海外事業 前年比+20.0%【期初計画】

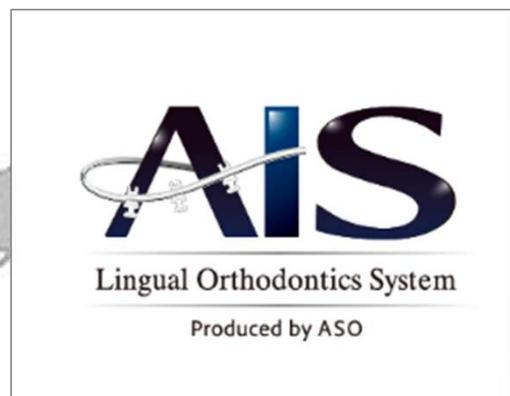
- ・ 北米中心のマーケティング活動を継続、有力大学歯学部開拓継続及び西海岸地区有力矯正歯科医からの受注拡大を見込む
- ・ ユーロ圏(オランダ・ドイツ・イタリア・フランス)トップ外交を7月に実施、海外商圏を拡大

- ➡ ①海外売上高28.4%増収、海外事業部売上高+89.9%
- ➡ ②米国、オーストラリアからの受注増加、ユーロ圏各国からの新規受注
- ➡ ③オランダ有力歯科技工所Wouterse社との業務提携締結

## 下半期(1月～6月)重点施策

- ➡ ①リンガル矯正装置“AIS”(アイス)の戦略的プロモーションによる認知及び受注拡大
- ➡ ②引き続き”iLux Pro Dental”の重点販売とデジタル製品推進セミナーの継続
- ➡ ③米国本土に次ぐユーロ圏での更なる商圏拡大により海外売上高積み上げ

- ① リンガル矯正装置「Incognito(インコグニト)」のユニットオーダー(部品受注・保守保全)をソルベタム(3Mヘルスケア部門分社)日本法人より受け継ぐ。製品名をAIS(アイス)として改良し新発売、製造をデジタルリニューアル化
- ② ドイツ矯正専門医によって2001年に開発され25年の歴史を有し、殊にユーロ圏・日本/アジアでポピュラーな舌側矯正装置
- ③ 本装置の独占製造販売により国内外での新規開拓及び受注拡大を展開、なかんずくユーロ圏拡大に期待



## Incognito顧客分布



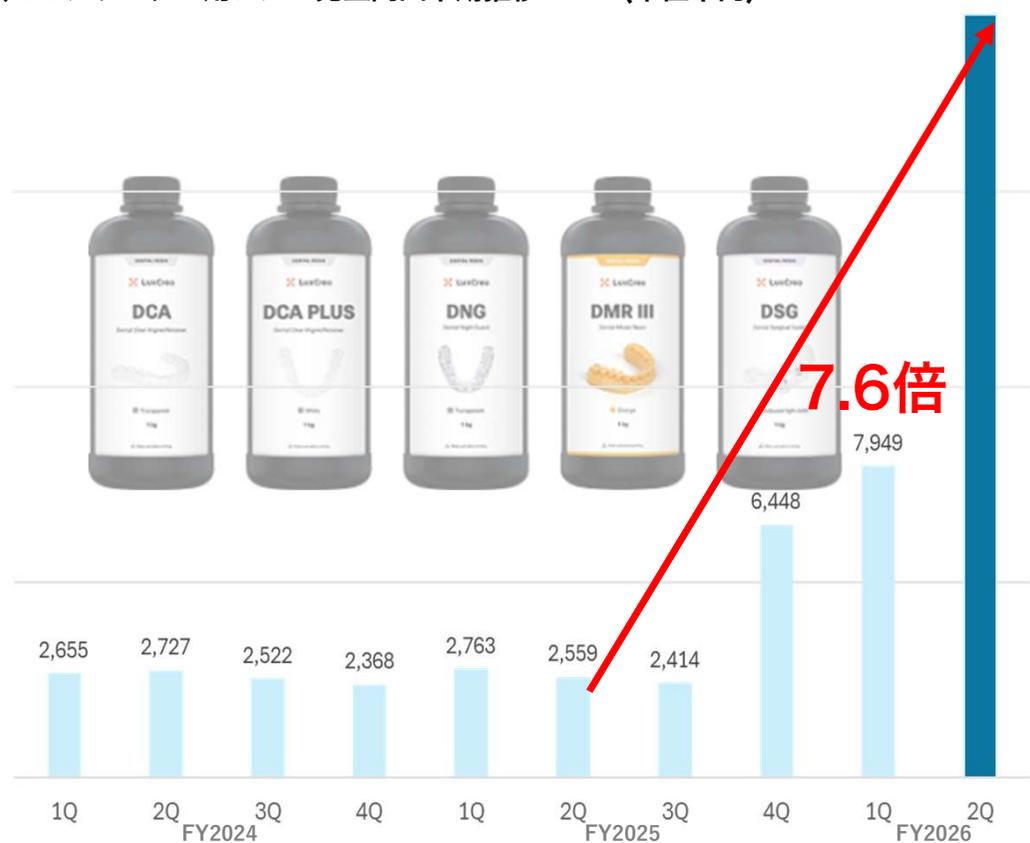
### インコグニトシステムの利点 (表参道・杉山矯正歯科医院HPより引用)

- ① 患者さんの舌側装置による違和感、痛み、発音障害が軽減
- ② 3Dスキャン技術により、ブラケットの位置決めが正確になり、歯は短期間に正確な位置に並んでゆく
- ③ 再現性のある精密なワイヤーにより歯を正確に移動できる。
- ④ 理想的な前歯の傾斜バランスを作れる
- ⑤ 虫歯になるリスクの低下
- ⑥ 装置が壊れにくい

- ① インハウス製造医院への販売好調持続、デジタル推進セミナーの継続開催を通じてその優位性を啓蒙
- ② アライナー製造に必要不可欠である材料レジン(液体樹脂)は前期第2四半期比較7.6倍の売上高へ成長、将来的な収益の柱
- ③ 下半期以降新型IOS(口腔内スキャナー)の発売を計画、グローバルでのデジタル機器発掘を継続



◆3Dプリンター用レジン売上高四半期推移 (単位千円) 19,532



# デジタル製品推進セミナーの継続

- ①デジタル製品の販売促進、KOL(Key Opinion Leader)を招き最新の歯科矯正事例やトピック・知見を共有
- ②3月開催”Digital Orthodontics Global Summit in HAWAII集客順調
- ③Face to Faceによる歯科医院顧客との信頼関係構築と歯科矯正界におけるASOブランディング効果

ASO for the Next

(株)アソインターナショナル フォレストudent・ジャパン(株)共同企画

### THE Norris SYSTEM テクニックセミナー

パッシブタイプの矯正治療と機械工学の専門知識を融合させたノリスシステム。Norris20/26 ブラケットシステムと大きなアーチフォームワイヤーを組み合わせたことで、これまで矯正歯科治療から一歩踏み出した治療システムを誕生させました。開発者のロバート(ティト)・ノリス先生が緊急来日。ノリス先生ご自身より、開発経緯からシステムによる矯正歯科治療の実態を多くの症例を交え詳細にご説明いたします。

開催日: 2026年2月12日(木)  
時間: 13:00-18:00  
会場: オルクドール・サロン TOKYO  
参加費: 無料  
定員: 20名(先着順)

右のQRコードよりお申し込みください。



主催: 株式会社アソインターナショナル 〒104-0061 東京都中央区銀座 2-11-8 03-3547-0471 www.aso-for.com  
フォレストudent・ジャパン株式会社 〒107-0052 東京都港区赤坂 2-10-12 03-6277-6950 www.foresstudent.co.jp

ASO for the Next

## Digital Orthodontics Global Summit in HAWAII

矯正歯科界のスペシャリスト ハワイに集結



日付: 2026年3月10日・11日(2日間)  
会場: アラモアナホテル(ホノルル)  
定員: 60名(先着順)  
参加費: 110,000円(税込) ※無断参加者除き  
※コアングル50,000円(税込)

お申し込みは こちらから

お問い合わせ: 株式会社アソインターナショナル  
ASO International, Inc. 〒104-0061 東京都中央区銀座 2-11-8 中ビル3F TEL:03-3547-0471/FAX:03-3547-0476  
Orthodontic Laboratory Services E-mail: aso@aso-intl.co.jp URL: www.aso-intl.co.jp

ASO International, Inc. アソインターナショナル 協賛

## The 2nd Global MARPE Symposium

比類のないシンポジウムで、現代矯正歯科におけるMARPEの可能性を最大限に探求しましょう。世界的に著名な専門家をお招き、MARPEの最新、高度な技術に対する最新研究、そして外科的アプローチと非外科的アプローチの最新研究について深い洞察を齎ることが出来ます。最新の専門知識から学び、学際的な歯科治療における矯正歯科の専門知識を高めるこの機会をお見逃しなく。

Speakers



Date: April 24-25 2026  
Place: JW Marriott Anaheim, CA  
Event Tickets: ~~\$1,999~~ → \$999

株式会社アソインターナショナルはMARPEカンファレンスに協賛、賛助企業をいたします。本協賛により一部の立派な特典を特典としてご提供させていただきます。登録料を1,999ドルから999ドルへと割引いたします。特別価格のクーポンコードは右のQRコードより取得して下さい。このクーポンは3月31日に登録料が0円となりますので早めにお申し込み下さい。ご登録はwww.marpemasters.comよりお願いします。

www.marpemasters.com



お問い合わせ: 株式会社アソインターナショナル  
ASO International, Inc. | 株式会社アソインターナショナル  
Orthodontic Laboratory Services | 〒104-0061 東京都中央区銀座2-11-8 TEL:03-3547-0471 https://www.aso-intl.co.jp

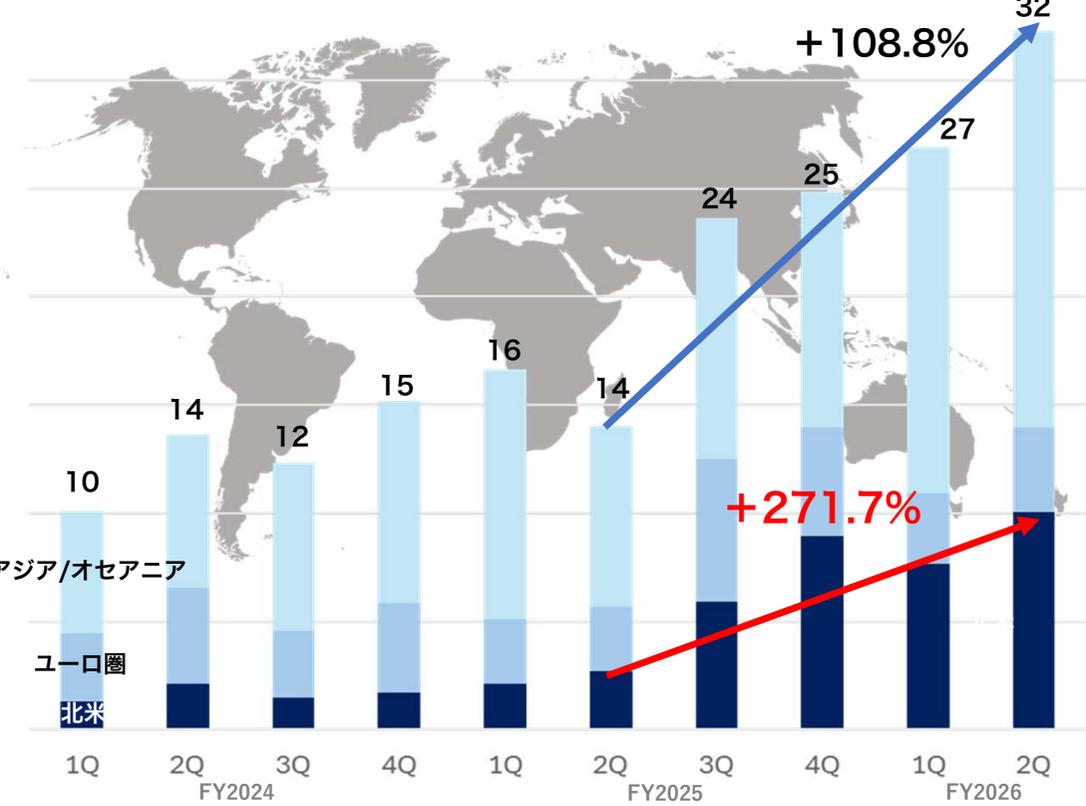
The Norris System テクニックセミナー  
2026年2月12日

Digital Orthodontics Global Summit in HAWAII  
2026年3月10-11日

The 2nd Global MARPE Symposium  
2026年4月24-25日

- ①海外事業部売上高前年比89.9%増収、北米エリア265.8%増収(2Q累計比較)、オーストラリアからの受注も堅調に推移
- ②Wouterse社(オランダ)との業務提携及びAIS(旧インコグニト)の発売を踏まえユーロ圏での商圏・受注拡大に期待
- ③AAO(America Association of Orthodontics)5月米国オーランド開催参加決定、グローバルイベントへ積極参加

◆海外事業部売上高推移 (米国ハワイ州を除く海外売上高)



EUROPEAN UNION

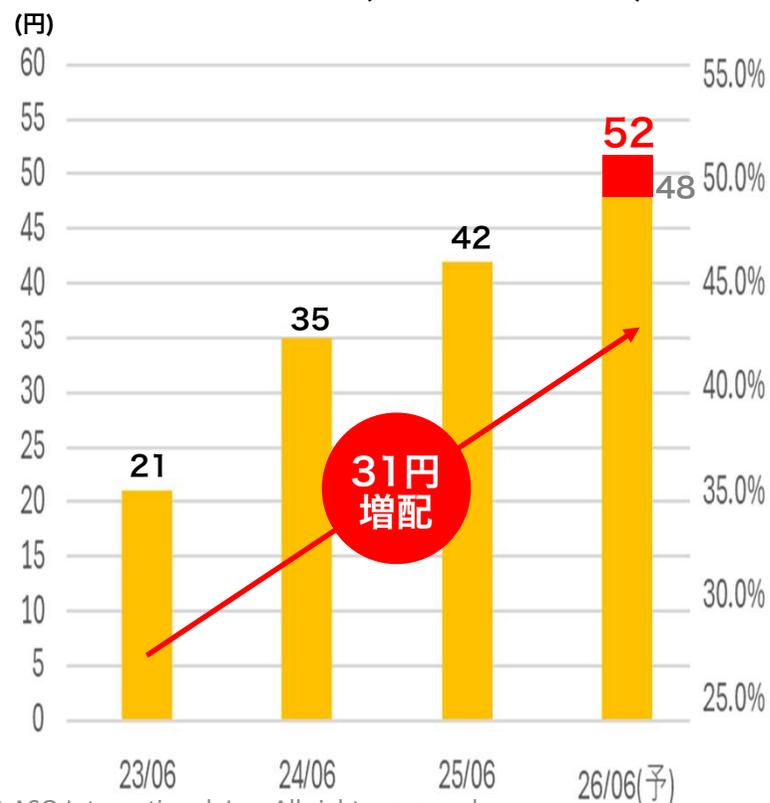
- |          |             |          |
|----------|-------------|----------|
| AUSTRIA  | GERMANY     | POLAND   |
| BELGIUM  | GREECE      | PORTUGAL |
| BULGARIA | HUNGARY     | ROMANIA  |
| CROATIA  | ITALY       | SLOVAKIA |
| CYPRUS   | IRELAND     | SLOVENIA |
| CZECH    | LATVIA      | SPAIN    |
| DENMARK  | LITHUANIA   | SWEDEN   |
| ESTONIA  | LUXEMBOURG  |          |
| FINLAND  | MALTA       |          |
| FRANCE   | NETHERLANDS |          |
- 

# 株主分配政策【剰余金配当の増配修正を決議・開示(2025年12月18日)】

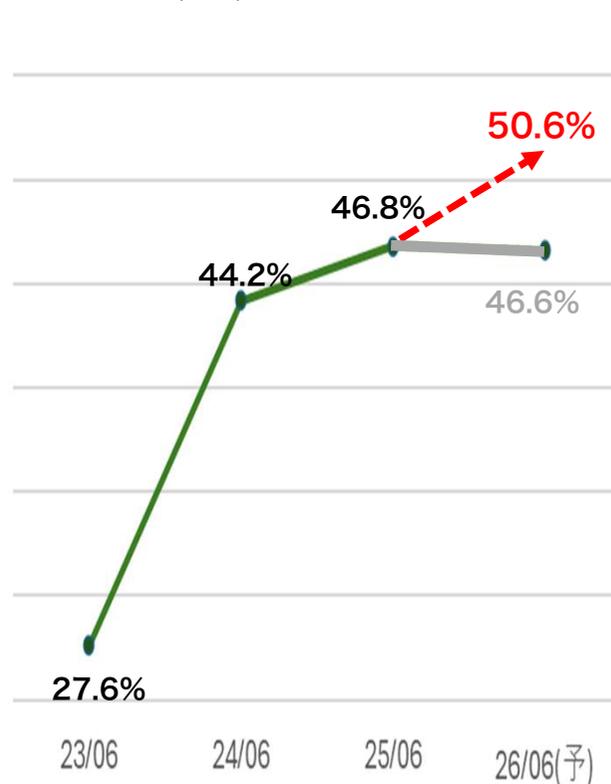
- ① 期初配当計画24円(中間12円、期末12円)を中間期末とも1円増配し13円、**年間配当金26円**とする取締役会決議
- ② 前期比年間**5円増配**、23年6月期(IPO直後)比**31円増配**(配当額2.5倍、株式分割を考慮)
- ③ 配当性向50%程度を目途並びに株主資本配当率5%以上とした株主還元政策を継続

(後述資本コストや株価を意識した経営の実現ページもご参照ください)

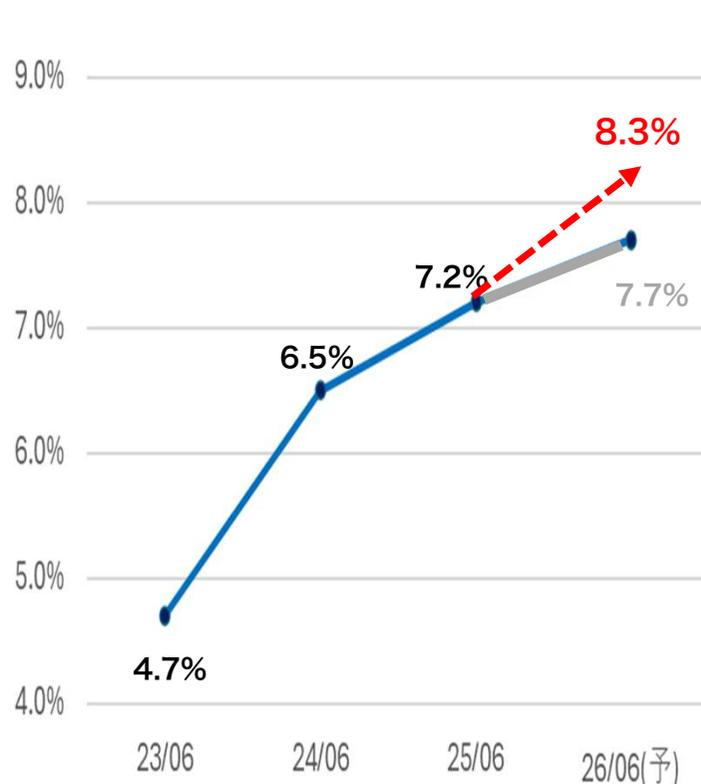
◆年間1株当たり配当金(IPO時100株保有)の推移



◆配当性向(PR)の推移



◆株主資本配当率(DOE)の推移



- ①国内歯科矯正治療の大きなトレンドは変わらず、歯科医院の収益機会としての矯正治療への参入顕著  
 アライナー競争が若年層患者の矯正ニーズを掘り起こし、矯正装置全体へ波及
- ②形状記憶アライナー”LuxClear”及び3Dプリンター”iLux Dental Pro”の販売拡大期  
 有力企業とのアライアンスによる新製品/新商品の下半期ローンチにも期待
- ③北米中心のマーケティング活動を継続、ユーロ圏も受注強化しグローバル全方位型営業で海外売上比率の向上を目論む

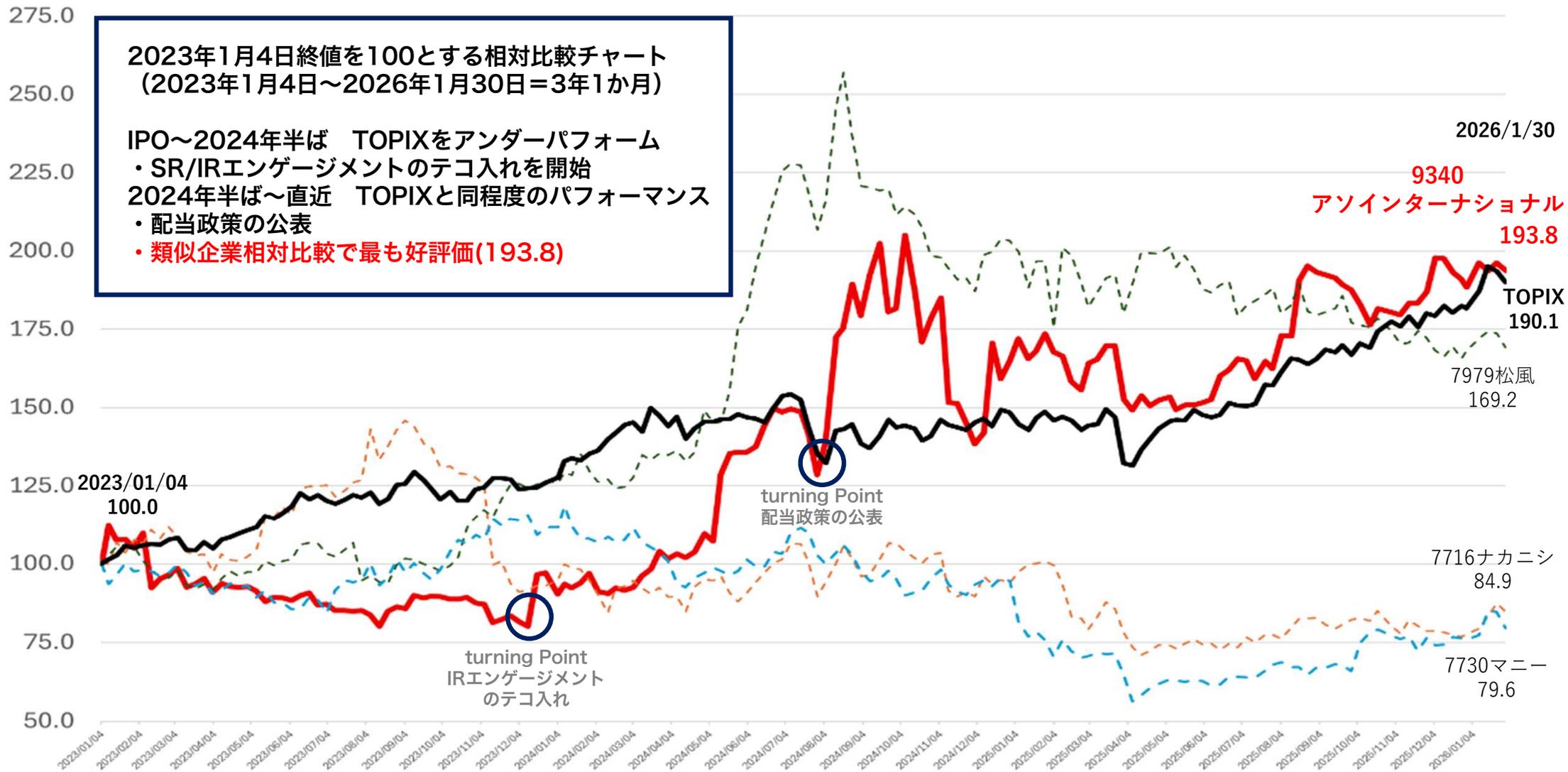
科目(百万円)	2025年6月期 (2024年7月-2025年6月)		2026年6月期(予) (2025年7月-2026年6月)		前年比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減	増減比
売上高	3,796	100.0%	4,013	100.0%	+216	+5.7%
営業利益	658	17.3%	746	18.6%	+87	+13.3%
経常利益	631	16.6%	725	18.1%	+93	+14.9%
当期純利益	438	11.6%	504	12.6%	+65	+15.0%
1株当たり利益(円)	44.9		51.4		-	
1株当たり純資産(円)	299.0		324.9		-	
1株当たり配当金(円)	21.0		26.0		中間13円(増配) 期末13円(増配)	
ROE(自己資本利益率)(%)	15.7%		16.5%		-	
PR(配当性向)(%)	46.9%		50.6%		-	
DOE(株主資本配当率)(%)	7.3%		8.3%		-	
想定為替レート						
ドル	149.75		145.00		-	
ユーロ	162.72		172.00		-	



# 資本コストや株価を意識した経営の実現

(2026年6月期中間期更新版)



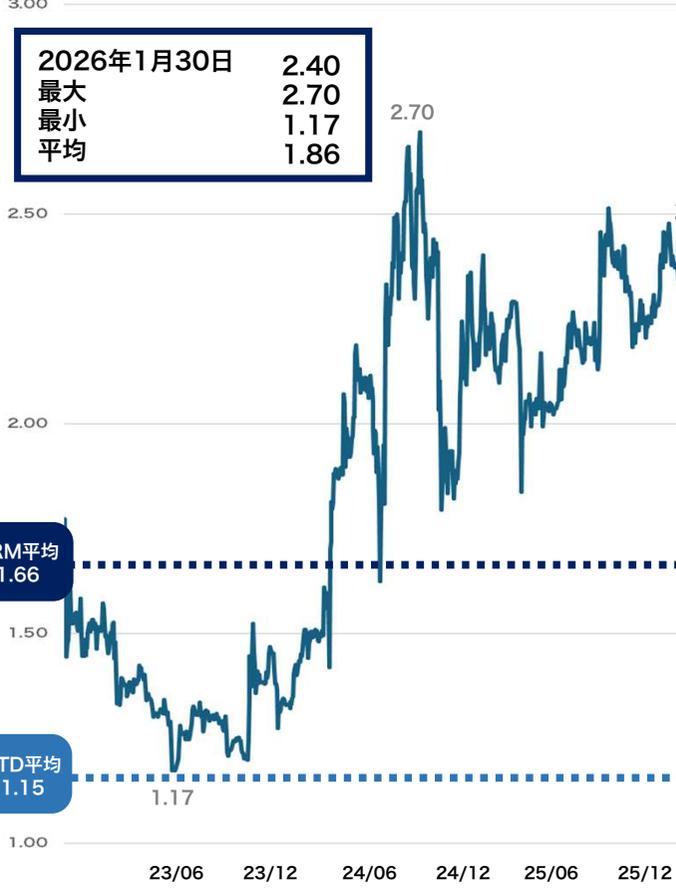


①時価総額(market cap) 70億円前後を推移、2024年10月過去最高まであと1歩  
 ②株価純資産倍率(PBR) 東証スタンダード平均の概ね2倍で推移  
 ③株価収益率(PER) 東証スタンダード平均を下回る、成長期待の醸成が更に必要と思慮

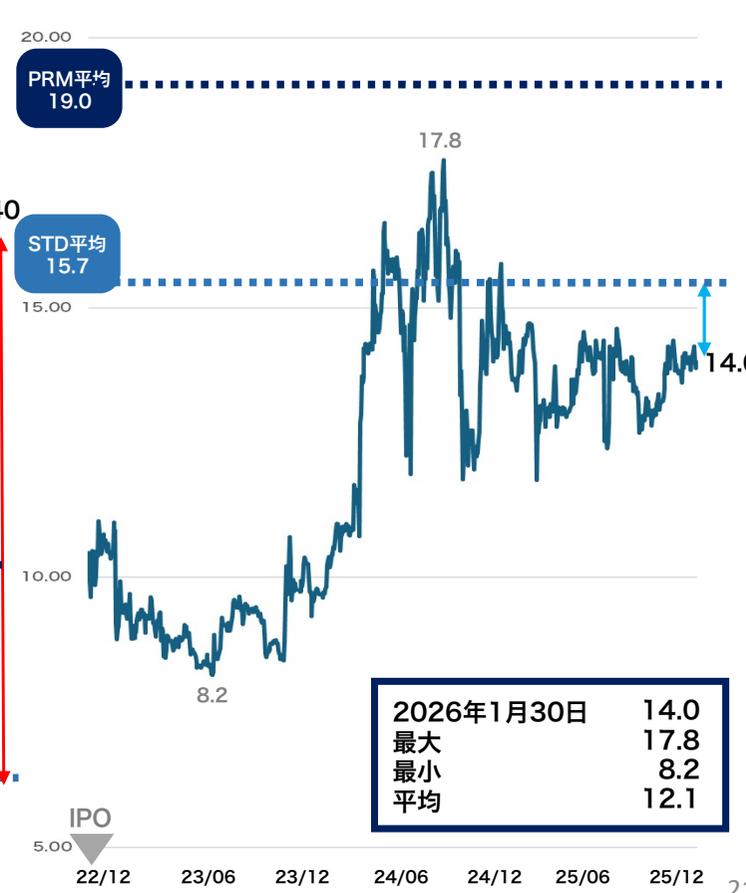
①時価総額の推移(2022年12月23日～2026年1月30日) (百万円)



②株価純資産倍率の推移(四半期前実績ベース) (倍)



③株価収益率の推移(当期予想ベース) (倍)



株主資本コスト(CAPM) 通常算出 (Rf+Rp×β)  
 +サイズリスクプレミアム付加(スモールキャップ)  
 リスクフリーレート(JGB10年債)は2.25%まで上昇、資本コストを大きく押し上げる(四半期比+0.6%)

株主資本コスト(Capital Asset Pricing Model)の計算

$$\begin{aligned}
 \text{株主資本コスト CAPM} &= \text{リスクフリーレート } R_f + \left( \text{エクイティリスクプレミアム } R_p \times \text{ベータ } \beta \right) + \text{サイズリスクプレミアム } S_p \\
 9.8\% &= 2.25\% + [6.0\% \times 0.740] + 3.1\%
 \end{aligned}$$

リスクフリーレート 無リスク利率を使用。実質的にリスクのない投資に対する利回り **2.25%** 【JGB10年債直近1か月平均】  
 エクイティリスクプレミアム 株式市場のリスク・リターンから無リスク利率を超過する率 **6.0%** 【イボットソン・アソシエーツ・ジャパン参照】  
 ベータ 株式市場全体の変動に対する個別銘柄の変動割合を示す数値、類似上場会社の株価動向から推計 **0.740**

7716ナカニシ 歯科製品で世界首位級。欧州、北米で成長。高速回転技術活用し工業用製品兼営。海外比率高い ベータ**0.648**  
 7730マニー 手術用縫合針、眼科ナイフ、歯科用治療器で高シェア。ベトナム、ミャンマー等に生産拠点 ベータ**0.891**  
 7979松風 歯科材料・器具の大手。人口歯、研削材で国内シェア高い。欧米等海外積極展開、ネイル事業も ベータ**0.648**

サイズリスクプレミアム 時価総額に応じて、株式市場から推計されるリスク・リターン率 **3.1%** 【イボットソン・アソシエーツ・ジャパンMicro-Cap参照】

◆類似企業のCAPM

	決算期	β	CAPM 資本コスト (%)	ROE(予) (%)	Equity Spread(% )
7716ナカニシ	25/12	0.648	6.1	7.2	1.9
7730マニー	26/08	0.891	7.6	12.0	4.8
7979松風	26/03	0.648	6.1	10.6	4.9
9340アソインターナショナル	26/06	0.740	9.8	16.5	6.7

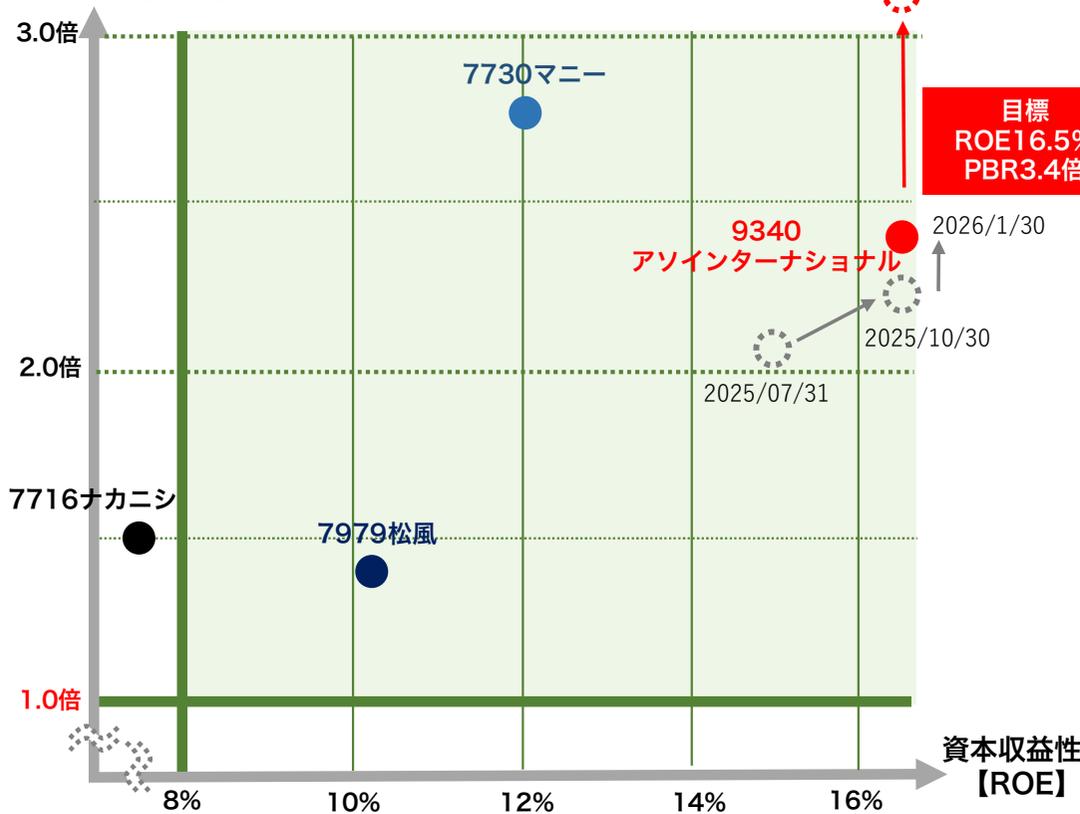
(注)類似企業各社のサイズリスクプレミアムは考慮していません。

# 現状分析・評価 (資本収益性と市場評価に関するマトリクス分析・類似企業比較)

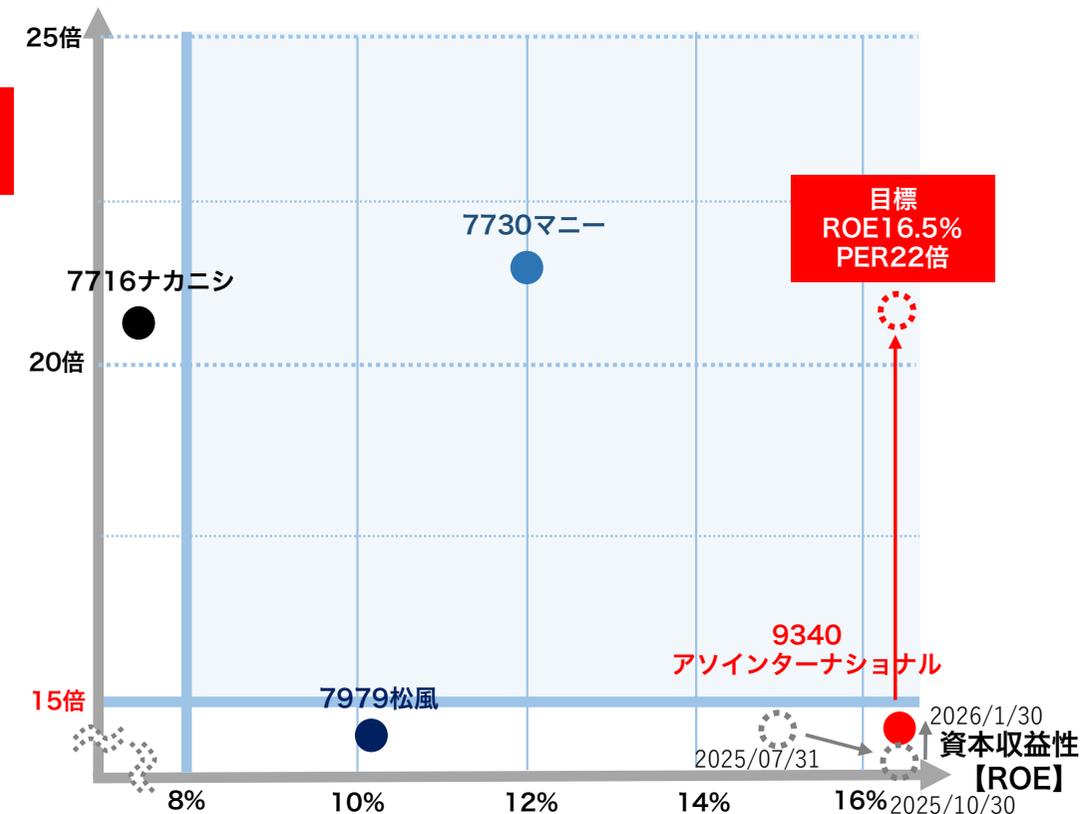
	決算期	2026年 1月30日 株価	BPS(実) (円)	EPS(予) (円)	PBR (倍)	PER (倍)	自己資本 (百万円)	負債 (百万円)	総資産 (百万円)	$\beta$	CAPM 資本コスト (%)	ROE(予) (%)	Equity Spread(%)
7716ナカニシ	25/12	2,162	1,432.59	100.03	1.51	21.6	119,563	42,902	162,466	0.648	6.1	7.2	1.9
7730マニー	26/08	1,522	555.20	65.48	2.74	23.2	54,689	4,889	59,579	0.891	7.6	12.0	4.8
7979松風	26/03	1,838	1,278.32	132.15	1.44	13.9	42,736	7,257	49,994	0.648	6.1	10.6	4.9
9340アソインターナショナル	26/06	721	300.84	51.52	2.40	14.0	2,948	544	3,492	0.740	9.8	16.5	6.7

(1月30日予想ベース)

市場評価【PBR】



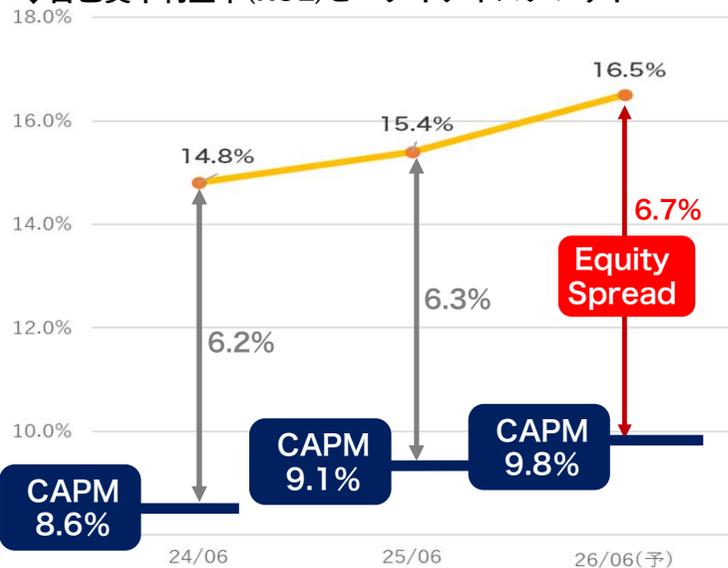
市場評価【PER】



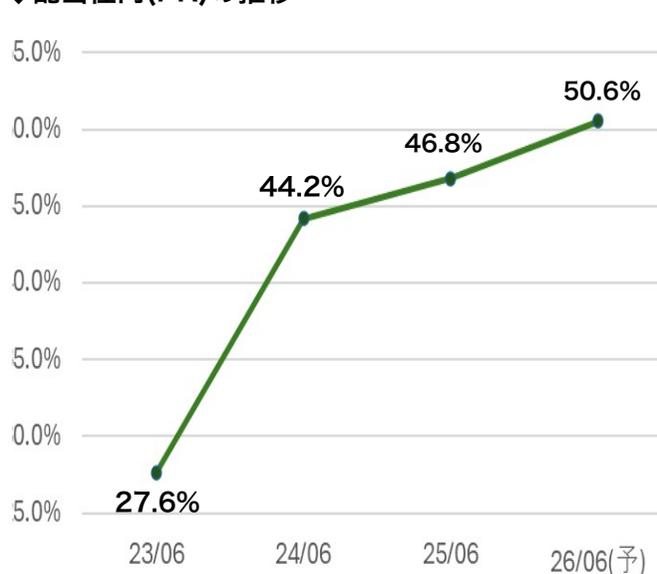
(類似企業数値は各社直近決算短信参照、PBRは四半期実績、PERは26/06予想ベースで算出)

- ①エクイティ・スプレッド(ES=ROE-CAPM)【現行5%以上を目標とする】の更なる向上 進行期のES目標を7.3%とする
  - ・ROEの更なる向上 売上高当期純利益率向上、総資産回転率向上のための取組み ➡ ②キャッシュ・アロケーション
  - ・資本コストの低下 成長期待の醸成は広義で資本コストを抑制する ➡ ③PERマルチプルの適正化にある
- ②経営資源の配分【キャッシュ・アロケーション】
  - ・株主分配政策をKPI(PR50%目途、DOE5%以上)をもって明確化、成長投資(人財・設備・アライアンス/M&A)へ
- ③PERマルチプルの適正化 ➡ 成長期待と持続的な企業価値向上の醸成
  - ・SR/IRエンゲージメントの強化し当社グループの成長期待を醸成する
    - a.財務情報のみならず非財務情報、PR情報の発信機会を拡大し情報開示の質を更に充実
    - b.ワントゥワンミーティングやイベント等を通じたエンゲージは重要であり、代表取締役自ら積極的に参加
  - ・持続的企業価値向上のため、株式インセンティブ制度導入を検討、株主と価値共有を促進

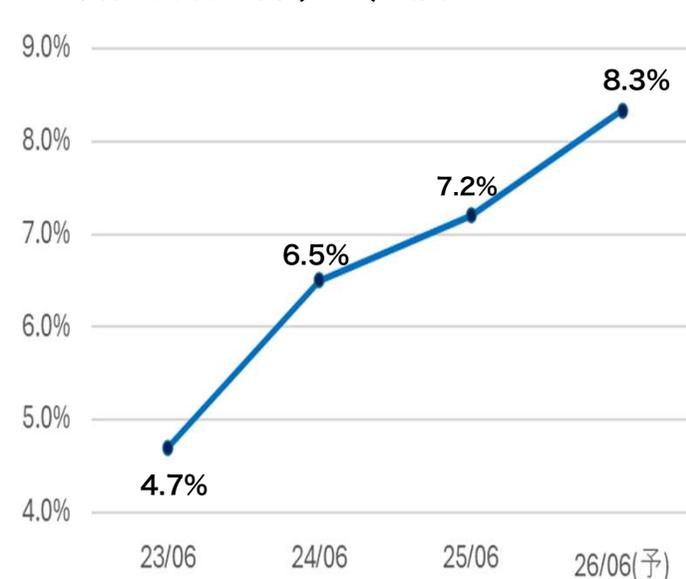
◆自己資本利益率(ROE)とエクイティスプレッド



◆配当性向(PR)の推移



◆株主資本配当率(DOE)の推移



「資本コストや株価を意識した経営の実現」に係る開示企業一覧表の見直しについて（2026年1月号）

プルートスコンサルティングメールマガジンNo.178(2026年1月29日配信)



PLUTUS CONSULTING

会社概要 ABOUT ソリューション SERVICES 実績紹介 OUR WORKS データ配信 VALUE PRO 求人情報 RECRUIT レポート REPORTS

メールマガジン 価格発信 調査・研究

No. 178 「資本コストや株価を意識した経営の実現」に係る開示企業一覧表の見直しについて（2026年1月号）

※出所：東証公表資料2024年11月21日より『投資者の視点を踏まえたポイント』

### 3. 好開示例ピックアップ

当該Sectionにおいては、東証要請で公表されている「投資者の視点を踏まえたポイント」を的確に捉えた好開示例を取り上げていきます。開示担当者におかれましては、開示updateの際に参考されるとよいと思われまます。

株式会社アソインターナショナル（スタンダード：9340）

当社は2025年8月8日に資本コスト開示に関してupdateを行いました。参考になる点として、開示形式が「Ⅰ現状分析・評価」「Ⅱ取組みの検討・開示」「Ⅲ株主・投資者との対話」に区分し体系的に記載している点です。これは、東証公表資料「投資者の視点を踏まえたポイント」にも記載されている枠組みであり、この手順に沿って体系的に開示している好開示例といえると思われまます。内容についてもエクイティスプレッド（ROE - 株主資本コスト）向上施策、キャッシュ・アロケーションの記載、株主との対話の状況等が丁寧にされており、投資者目線を意識した内容であると思われまます。

※出所：株式会社アソインターナショナル『資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について【2025年6月期末更新版】』（2025年8月8日公表）

執筆者：プルートス・コンサルティング コーポレート・カバレッジ部 細田宏様



## 会社概要



Life is beautiful.  
Something beautiful **always** comes from your **smile**.  
Why don't you have an **orthodontic** treatment ?

# 会社概要 (2026年1月1日現在)

会社名	株式会社アソインターナショナル 英名：ASO INTERNATIONAL, INC.		
代表者	代表取締役社長 阿曾 敏正 (あそ としまさ)		
創業・設立	創業1982年4月 法人設立1988年5月		
本社所在地	〒104-0061 東京都中央区銀座2丁目11番8号		
URL	<a href="https://aso-inter.co.jp/">https://aso-inter.co.jp/</a>		
国内支店	新潟オフィス 大阪オフィス 名古屋オフィス		
子会社	フォレストデント・ジャパン株式会社 ASO INTERNATIONAL USA (米国現地法人) ASO INTERNATIONAL HAWAII (米国現地法人) ASO INTERNATIONAL MANILA (比国現地法人)		
上市市場	東京証券取引所スタンダード市場 【証券コード：9340】		
資本金	356百万円		
事業内容	歯科技工所の経営並びに歯科材料の輸入及び販売等		
役員	代表取締役 取締役 取締役 取締役(社外)	阿曾 敏正 内山 淳 桑原 勉 葛西 一貴	取締役(社外) 田内 優悟 監査役(常勤) 永瀬 巖 監査役(社外) 静 健太郎 監査役(社外) 奥村 祥樹
連結従業員数	453名 (正社員・派遣社員パートタイマー含む、役員除く)		
歯科技工士及びパートナー数	歯科技工士数 56名	外部パートナー 55社	
連結総資産 / 純資産	連結総資産3,492百万円 連結純資産2,948百万円		

## 経営方針

「高品質」「高付加価値」を追求し、全従業員の人格・品格形成に努め、社会に役立つ企業として持続成長する。

審美追求・未病改善に資し、人々が健康で明るく、**QOL**(Quality of Life)の向上に貢献する。



## 経営理念

Professionalな最新技術を  
世界から日本へ、日本から世界へ

## ビジョン

売上高海外比率50%超の**シン**・歯科矯正  
グローバル企業になる

## ミッション

世界規模で歯科矯正業界に貢献する企業になる

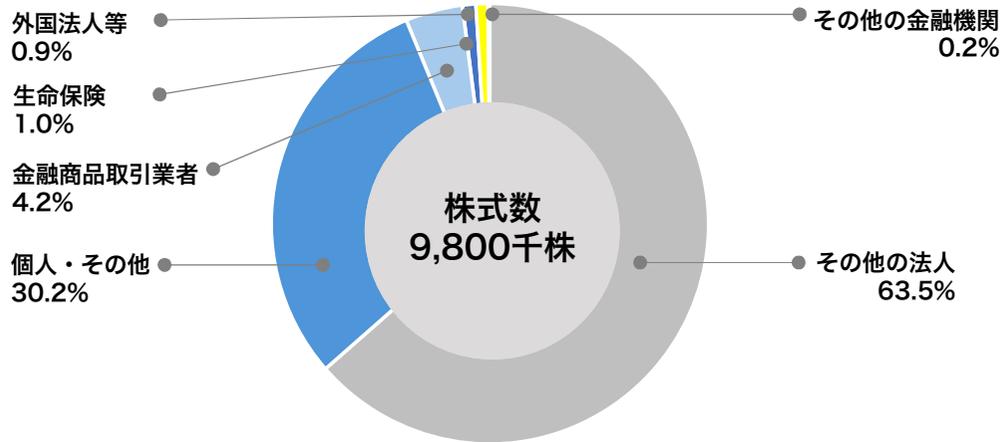
# 組織図 (2026年1月1日現在)



# 株式分布状況 (2025年12月31日現在)

## ◆所有者別状況

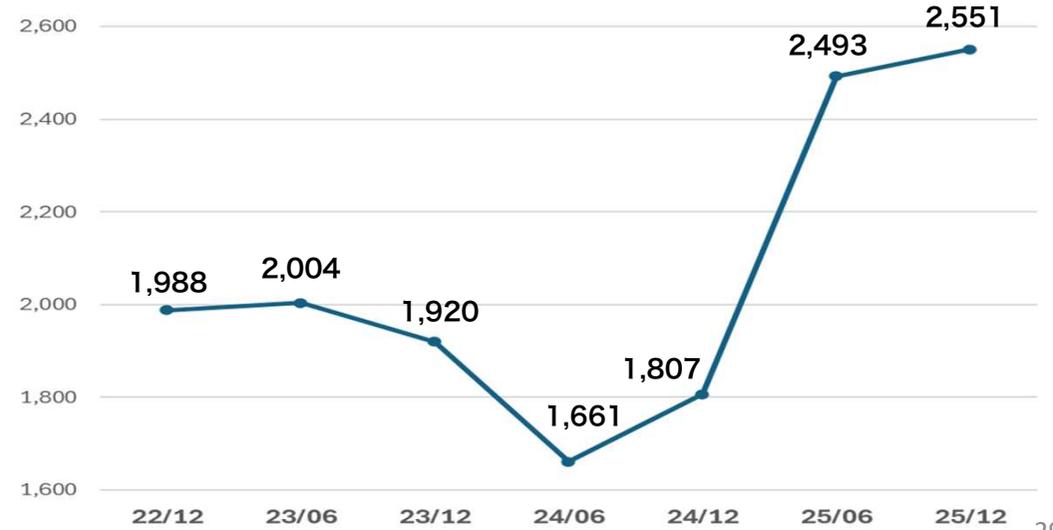
項目区分	株式数		株主数		
	(株)	%	(名)	%	
政府・地方公共団体	-	0.0%	-	0.0%	
金融機関	銀行	-	-	0.0%	
	信託銀行	-	-	0.0%	
	生命保険	97,400	1.0%	1	0.0%
	損害保険	-	0.0%	-	0.0%
	その他金融機関	12,800	0.1%	1	0.0%
金融商品取引業者	414,443	4.2%	17	0.7%	
その他の法人	6,226,200	63.5%	22	0.9%	
外国法人等	87,202	0.9%	16	0.6%	
個人・その他	2,962,505	30.2%	2,494	97.7%	
自己株式	50	0.0%	1	0.0%	
合 計	9,800,600	100.0%	2,552	100.0%	



## ◆大株主上位10位

	株主名	株式数	%
1	株式会社ASO	5,600,000	57.2%
2	阿曾敏正	799,400	8.2%
3	株式会社SBI証券	340,257	3.5%
4	ASG Japan株式会社	331,000	3.4%
5	HIKARI TSUSHIN OKINAWA株式会社	183,200	1.9%
6	加藤 英次	121,000	1.2%
7	日本生命保険相互会社	97,400	1.0%
8	光通信KK投資事業有限責任組合	85,400	0.9%
9	田中 博	70,500	0.7%
10	株式会社EPARK	69,400	0.7%

## ◆株主数の推移



## 免責事項

- 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤り等によって生じた損害等に関し、当社は一切責任を負うものではありません。
- 本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。
- なお本資料における将来予測に関する情報および業績見通し等の予想数値や将来展望は、現時点で入手可能かつ合理的な情報による判断および仮定に基づき記述しております。
- 今後リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予告なしで情報を変更したり、実際の業況や業績結果と大きく乖離するなど、本資料の内容と異なる可能性もございます。予めご了承ください。



X(旧Twitter) ASO公式アカウント開設  
株式・株価に関する情報をお届けいたします。  
みなさまのフォローをお待ちしております。

@ASO\_9340



**ASO International, Inc.**  
Orthodontic Laboratory Services

お問い合わせ

株式会社アソインターナショナル 管理部  
〒104-0061 東京都中央区銀座2-11-8  
email : ir@aso-inter.co.jp

【東京証券取引所スタンダード市場：9340】